

グローバル高配当株式ファンド（毎月分配型） 〈愛称 軍配〉

運用報告書（全体版）

第205期（決算日 2022年12月21日）第207期（決算日 2023年2月21日）第209期（決算日 2023年4月21日）
第206期（決算日 2023年1月23日）第208期（決算日 2023年3月22日）第210期（決算日 2023年5月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「グローバル高配当株式ファンド（毎月分配型）」は、2023年5月22日に第210期の決算を行ないましたので、第205期から第210期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2005年11月22日から原則無期限です。	
運用方針	主として「世界高配当利回り株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	グローバル高配当株式ファンド（毎月分配型）	「世界高配当利回り株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	世界高配当利回り株式マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	グローバル高配当株式ファンド（毎月分配型）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	世界高配当利回り株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。ただし、基準価額水準などを勘案し、上記安定分配相当額のほか、委託者が決定する金額を付加して分配を行なう場合があります。	

<440639>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			株組 入比	式率	純資 産額	
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落				中 率
	円						百万円	
181期(2020年12月21日)	9,293			15		2.2	95.2	5,548
182期(2021年1月21日)	9,719			15		4.7	95.9	5,752
183期(2021年2月22日)	9,915			15		2.2	95.5	5,755
184期(2021年3月22日)	10,389			15		4.9	95.6	5,932
185期(2021年4月21日)	10,701			15		3.1	95.0	6,062
186期(2021年5月21日)	11,059			15		3.5	95.3	6,235
187期(2021年6月21日)	10,994			15		△0.5	93.7	6,162
188期(2021年7月21日)	11,054			15		0.7	95.7	6,180
189期(2021年8月23日)	11,336			15		2.7	95.7	6,250
190期(2021年9月21日)	10,884			15		△3.9	95.2	6,009
191期(2021年10月21日)	11,860			15		9.1	95.3	6,466
192期(2021年11月22日)	11,958			15		1.0	95.2	6,432
193期(2021年12月21日)	11,764			15		△1.5	93.1	6,284
194期(2022年1月21日)	12,072			15		2.7	94.2	6,394
195期(2022年2月21日)	11,984			15		△0.6	93.4	6,345
196期(2022年3月22日)	12,372			15		3.4	93.0	6,552
197期(2022年4月21日)	13,288			15		7.5	92.3	6,997
198期(2022年5月23日)	12,200			15		△8.1	93.7	6,467
199期(2022年6月21日)	12,224			15		0.3	93.5	6,514
200期(2022年7月21日)	12,982			15		6.3	92.8	7,004
201期(2022年8月22日)	13,418			15		3.5	93.9	7,206
202期(2022年9月21日)	13,035			15		△2.7	94.6	6,928
203期(2022年10月21日)	12,928			15		△0.7	94.2	6,848
204期(2022年11月21日)	13,613			15		5.4	93.6	7,231
205期(2022年12月21日)	12,665			15		△6.9	92.7	6,771
206期(2023年1月23日)	13,113			15		3.7	93.2	7,151
207期(2023年2月21日)	13,773			15		5.1	93.6	7,453
208期(2023年3月22日)	13,142			15		△4.5	93.1	7,182
209期(2023年4月21日)	13,804			15		5.2	94.2	7,611
210期(2023年5月22日)	13,925			15		1.0	93.9	7,737

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率
			騰 落	率	
第205期	(期 首) 2022年11月21日	円 13,613		% —	% 93.6
	11月末	13,587		△0.2	93.8
	(期 末) 2022年12月21日	12,680		△6.9	92.7
第206期	(期 首) 2022年12月21日	12,665		—	92.7
	12月末	12,918		2.0	93.1
	(期 末) 2023年1月23日	13,128		3.7	93.2
第207期	(期 首) 2023年1月23日	13,113		—	93.2
	1月末	13,283		1.3	93.5
	(期 末) 2023年2月21日	13,788		5.1	93.6
第208期	(期 首) 2023年2月21日	13,773		—	93.6
	2月末	13,734		△0.3	93.2
	(期 末) 2023年3月22日	13,157		△4.5	93.1
第209期	(期 首) 2023年3月22日	13,142		—	93.1
	3月末	13,494		2.7	94.0
	(期 末) 2023年4月21日	13,819		5.2	94.2
第210期	(期 首) 2023年4月21日	13,804		—	94.2
	4月末	13,607		△1.4	93.5
	(期 末) 2023年5月22日	13,940		1.0	93.9

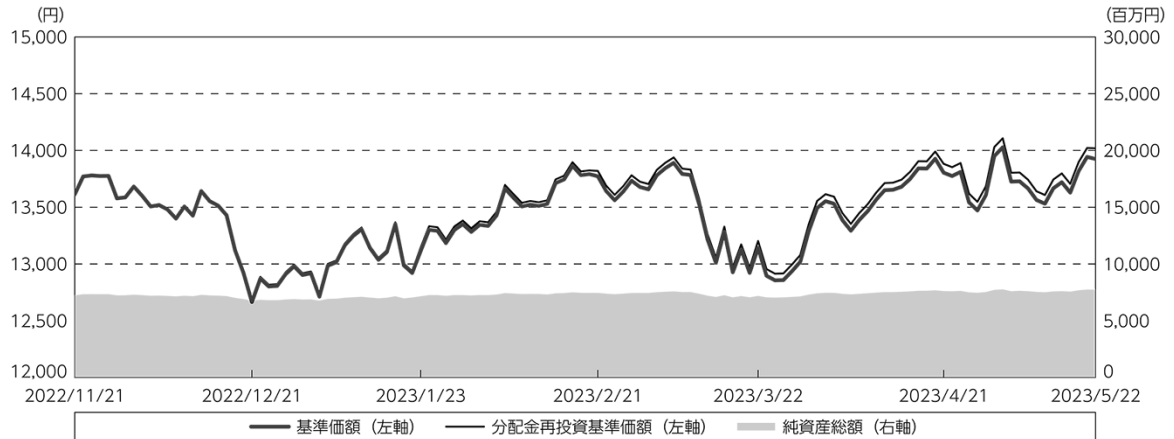
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2022年11月22日～2023年5月22日）

作成期間中の基準価額等の推移



- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2022年11月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「世界高配当利回り株式マザーファンド」受益証券を通じて相対的に配当利回りが高く、中期的な増配および値上がりが期待できると判断した世界各国の株式に分散投資を行なうことで、安定的な配当収入の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・主要国、地域においてインフレ鈍化の傾向が顕著となったこと。
- ・中央銀行による金融引き締め政策が続くなかでも、主要国の経済、労働市場が堅調に推移したこと。
- ・ゼロコロナ政策を終了した中国の経済活動が回復したこと。

＜値下がり要因＞

- ・中央銀行による金融引き締め政策の長期化により、主要国の経済が中期的に景気後退に陥るとの懸念が高まったこと。
- ・景気の先行き不透明感が高まるなかで、企業業績見通しが総じて切り下がったこと。
- ・複数の米国地方銀行の破綻により、同国の地方銀行セクターへの懸念が高まったこと。

投資環境

（株式市況）

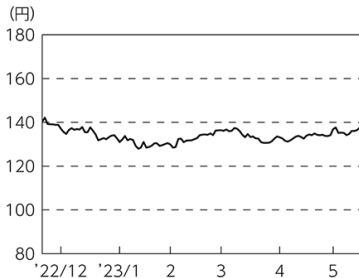
期間中の世界株式市場は上昇しました。

期間の初めから2022年末にかけては、米国連邦準備制度理事会（FRB）や欧州中央銀行（ECB）が金融引き締めに積極的な姿勢を維持したことや、欧米の経済指標が軟化したことが重しとなり、株式市場は下落しました。2023年に入ると、インフレ鈍化の兆しが増えたことや、天然ガス価格の下落、中国のゼロコロナ政策の巻き返しなどを背景に当面の世界経済見通しが改善したことを受けて株式市場は反発しました。欧米において経済指標の改善が見られたことは当初株式市場の追い風になりましたが、2月には予想を上回る経済指標が続いたことで中央銀行による金融引き締めが長期化するとの見方が台頭し、長期金利が上昇したことから、株式市場は下落しました。3月には、米国のシリコンバレー銀行の破綻やUBSによるクレディ・スイスの救済買収によって株式市場は一時下落したものの、堅調な経済指標や、中央銀行はインフレ抑制のために既に十分な引き締めを講じたという期待を背景に月間を通じて上昇しました。4月にはインフレの鈍化、底堅い経済データや、物価コントロールを意図した中央銀行の引き締めは終わりが近いとの期待感から株式市場は上昇しました。その後、期間末にかけては、米国のファースト・リパブリック・バンクの破綻やその他の米国の地方銀行における経営不安が株式市場の重しとなった一方で、企業決算が総じて底堅い内容となったことが投資家心理の支えとなり、一進一退の動きとなりました。

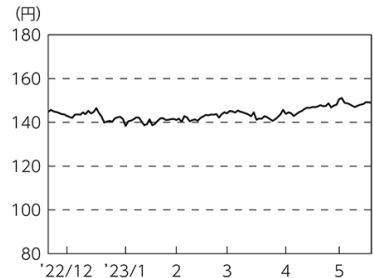
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「世界高配当利回り株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（世界高配当利回り株式マザーファンド）

国別では配当が魅力的でキャッシュフローの安定した銘柄が多くあると考えている米国（米国上場の他国株式を除く）の組入比率を約6割とし、また欧州（含む英国）は約2割としました。米国地域は、配当とキャッシュフローが安定的かつ魅力的な企業を中心に保有しました。欧州地域は、配当利回り面での魅力度の高い銘柄を中心に保有しました。セクター別では、運輸や自動車、保険セクターの組入比率を高めに行いました。これらのセクターは、企業の財務状況が健全で、堅調なキャッシュフローに支えられ、配当の成長が見込めるものと判断しました。

自動車、保険、不動産などのセクターにおける銘柄選択がパフォーマンスにプラスに寄与しました。一方、テクノロジー（半導体・ハードウェア）、メディア、銀行などのセクターにおける銘柄選択は、パフォーマンスにマイナスの影響となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
	2022年11月22日～ 2022年12月21日	2022年12月22日～ 2023年1月23日	2023年1月24日～ 2023年2月21日	2023年2月22日～ 2023年3月22日	2023年3月23日～ 2023年4月21日	2023年4月22日～ 2023年5月22日
当期分配金	15	15	15	15	15	15
（対基準価額比率）	0.118%	0.114%	0.109%	0.114%	0.109%	0.108%
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	5,592	5,599	5,767	5,778	5,820	5,932

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「世界高配当利回り株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（世界高配当利回り株式マザーファンド）

引き続き、配当とキャッシュフローが安定的かつ魅力的な企業への投資に注力していく方針です。原則としてファンダメンタル・リサーチにより、長期的に収益力およびキャッシュフローを生み出す力があるとみられる企業の発掘に努め、企業の本源的価値と市場価格を比較することで、優れたキャッシュフローを生み出す力を持ち、配当が安定的または成長しているにもかかわらず、株価が割安に放置されている銘柄を見極めていく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2022年11月22日～2023年5月22日）

項 目	第205期～第210期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	97	0.719	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 52 ）	（ 0.389 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 41 ）	（ 0.302 ）	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 4 ）	（ 0.027 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.012	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	（ 2 ）	（ 0.012 ）	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.009	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	（ 1 ）	（ 0.009 ）	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	
(d) そ の 他 費 用	9	0.066	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 7 ）	（ 0.049 ）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 0 ）	（ 0.002 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.008 ）	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	（ 1 ）	（ 0.007 ）	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	109	0.806	
作成期間の平均基準価額は、13,437円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

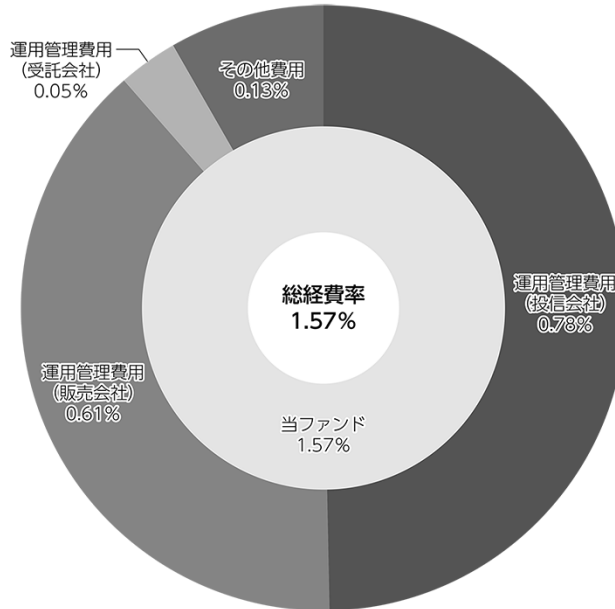
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.57%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第205期～第210期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界高配当利回り株式マザーファンド	千口 74,684	千円 313,336	千口 23,338	千円 97,358

○株式売買比率

(2022年11月22日～2023年5月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第205期～第210期	
	世界高配当利回り株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,239,336千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	6,814,675千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第204期末	第210期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界高配当利回り株式マザーファンド	1,678,172	1,729,519	7,666,787

(注) 親投資信託の2023年5月22日現在の受益権総口数は、1,729,519千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	第210期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界高配当利回り株式マザーファンド	7,666,787	98.8
コール・ローン等、その他	93,752	1.2
投資信託財産総額	7,760,539	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 世界高配当利回り株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（7,656,798千円）の投資信託財産総額（7,693,233千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=137.72円、1カナダドル=102.08円、1ユーロ=149.01円、1イギリスポンド=171.70円、1スイスフラン=153.35円、1スウェーデンクローナ=13.11円、1ノルウェークローネ=12.66円、1デンマーククローネ=20.01円、1チェココルナ=6.2712円、1オーストラリアドル=91.76円、1ニュージーランドドル=86.57円、1香港ドル=17.61円、1シンガポールドル=102.49円、1南アフリカランド=7.09円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第205期末	第206期末	第207期末	第208期末	第209期末	第210期末
	2022年12月21日現在	2023年1月23日現在	2023年2月21日現在	2023年3月22日現在	2023年4月21日現在	2023年5月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,794,376,170	7,169,555,816	7,475,816,271	7,203,829,253	7,638,851,588	7,760,539,459
コール・ローン等	114,912,342	210,752,925	96,499,344	108,735,344	90,358,136	93,751,639
世界高配当利回り株式マザーファンド(評価額)	6,679,463,828	6,958,802,891	7,379,316,927	7,095,093,909	7,548,493,452	7,666,787,820
(B) 負債	22,397,196	18,139,682	21,865,071	20,857,279	27,495,521	23,028,471
未払収益分配金	8,020,671	8,180,501	8,118,246	8,198,355	8,270,917	8,334,955
未払解約金	5,701,144	705,607	5,047,431	3,852,470	10,009,729	4,765,217
未払信託報酬	8,557,212	9,037,084	8,394,778	8,411,490	8,725,304	9,336,567
未払利息	195	40	15	20	9	74
その他未払費用	117,974	216,450	304,601	394,944	489,562	591,658
(C) 純資産総額(A－B)	6,771,978,974	7,151,416,134	7,453,951,200	7,182,971,974	7,611,356,067	7,737,510,988
元本	5,347,114,355	5,453,667,721	5,412,164,190	5,465,570,524	5,513,944,738	5,556,636,968
次期繰越損益金	1,424,864,619	1,697,748,413	2,041,787,010	1,717,401,450	2,097,411,329	2,180,874,020
(D) 受益権総口数	5,347,114,355口	5,453,667,721口	5,412,164,190口	5,465,570,524口	5,513,944,738口	5,556,636,968口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,665円	13,113円	13,773円	13,142円	13,804円	13,925円

(注) 当ファンドの第205期首元本額は5,312,332,335円、第205～210期中追加設定元本額は515,685,608円、第205～210期中一部解約元本額は271,380,975円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第205期1,2665円、第206期1,3113円、第207期1,3773円、第208期1,3142円、第209期1,3804円、第210期1,3925円です。

○損益の状況

項 目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
	2022年11月22日～ 2022年12月21日	2022年12月22日～ 2023年1月23日	2023年1月24日～ 2023年2月21日	2023年2月22日～ 2023年3月22日	2023年3月23日～ 2023年4月21日	2023年4月22日～ 2023年5月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 5,260	△ 1,927	△ 974	△ 701	△ 275	△ 3,288
支払利息	△ 5,260	△ 1,927	△ 974	△ 701	△ 275	△ 3,288
(B) 有価証券売買損益	△ 489,737,855	256,523,829	371,851,830	△ 325,872,747	380,971,284	85,659,787
売買益	350,008	256,817,796	374,681,420	878,274	381,785,153	85,659,325
売買損	△ 490,087,863	△ 293,967	△ 2,829,590	△ 326,751,021	△ 813,869	462
(C) 信託報酬等	△ 8,675,186	△ 9,161,679	△ 8,510,514	△ 8,527,458	△ 8,845,595	△ 9,465,499
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 498,418,301	247,360,223	363,340,342	△ 334,400,906	372,125,414	76,191,000
(E) 前期繰越損益金	2,553,518,125	2,031,401,976	2,233,692,609	2,565,683,242	2,214,259,439	2,557,656,680
(F) 追加信託差損益金	△ 622,214,534	△ 572,833,285	△ 547,127,695	△ 505,682,531	△ 480,702,607	△ 444,638,705
(配当等相当額)	(435,143,131)	(514,420,814)	(532,590,296)	(586,674,410)	(625,129,743)	(670,684,014)
(売買損益相当額)	(△1,057,357,665)	(△1,087,254,099)	(△1,079,717,991)	(△1,092,356,941)	(△1,105,832,350)	(△1,115,322,719)
(G) 計(D+E+F)	1,432,885,290	1,705,928,914	2,049,905,256	1,725,599,805	2,105,682,246	2,189,208,975
(H) 収益分配金	△ 8,020,671	△ 8,180,501	△ 8,118,246	△ 8,198,355	△ 8,270,917	△ 8,334,955
次期繰越損益金(G+H)	1,424,864,619	1,697,748,413	2,041,787,010	1,717,401,450	2,097,411,329	2,180,874,020
追加信託差損益金	△ 622,214,534	△ 572,833,285	△ 547,127,695	△ 505,682,531	△ 480,702,607	△ 444,638,705
(配当等相当額)	(435,257,271)	(514,577,090)	(532,640,275)	(586,968,697)	(625,334,007)	(671,004,457)
(売買損益相当額)	(△1,057,471,805)	(△1,087,410,375)	(△1,079,767,970)	(△1,092,651,228)	(△1,106,036,614)	(△1,115,643,162)
分配準備積立金	2,555,276,344	2,539,139,687	2,588,914,705	2,571,415,366	2,583,802,409	2,625,512,725
繰越損益金	△ 508,197,191	△ 268,557,989	-	△ 348,331,385	△ 5,688,473	-

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2022年11月22日～2023年5月22日の期間に当ファンドが負担した費用は16,187,766円です。

(注) 分配金の計算過程(2022年11月22日～2023年5月22日)は以下の通りです。

項 目	2022年11月22日～ 2022年12月21日	2022年12月22日～ 2023年1月23日	2023年1月24日～ 2023年2月21日	2023年2月22日～ 2023年3月22日	2023年3月23日～ 2023年4月21日	2023年4月22日～ 2023年5月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	9,778,890円	11,612,956円	9,124,430円	13,930,479円	30,865,206円	33,923,274円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	90,021,059円	0円	0円	36,624,392円
c. 信託約款に定める収益調整金	435,257,271円	514,577,090円	532,640,275円	586,968,697円	625,334,007円	671,004,457円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,553,518,125円	2,535,707,232円	2,497,887,462円	2,565,683,242円	2,561,208,120円	2,563,300,014円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,998,554,286円	3,061,897,278円	3,129,673,226円	3,166,582,418円	3,217,407,333円	3,304,852,137円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	5,607円	5,614円	5,782円	5,793円	5,835円	5,947円
g. 分配金	8,020,671円	8,180,501円	8,118,246円	8,198,355円	8,270,917円	8,334,955円
h. 分配金(1万円当たり)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
1 万口当たり分配金（税込み）	15円	15円	15円	15円	15円	15円

○お知らせ

約款変更について

2022年11月22日から2023年5月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

世界高配当利回り株式マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日 2022年11月21日）
（2021年11月23日～2022年11月21日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2005年11月22日から原則無期限です。
運用方針	相対的に配当利回りが高く、かつ中長期的な増配および値上がりの期待できる世界各国（日本を含みます。）の株式に分散投資を行なうことで、安定的な配当収入の確保と信託財産の成長をめざします。
主要運用対象	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

相対的に配当利回りが高く、かつ中長期的な増配および値上がりの期待できる世界各国（日本を含みます。）の株式に分散投資を行なうことで、安定的な配当収入の確保と信託財産の成長をめざします。

株式の銘柄選定にあたっては、各銘柄毎の配当利回り水準、配当余力に加えて、各国市況動向や、各銘柄毎のファンダメンタルズ、割安性、流動性などの分析も行ない投資を行ないません。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
13期(2018年11月21日)	円		%	%	百万円
	21,977		2.4	97.7	6,250
14期(2019年11月21日)		24,582	11.9	98.3	5,895
15期(2020年11月24日)		26,785	9.0	97.0	5,551
16期(2021年11月22日)		36,384	35.8	95.9	6,384
17期(2022年11月21日)		42,722	17.4	94.4	7,169

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2021年11月22日	円		%	%
	36,384		—	95.9
11月末		35,667	△ 2.0	94.5
12月末		37,923	4.2	94.1
2022年1月末		36,917	1.5	94.6
2月末		36,623	0.7	93.5
3月末		39,794	9.4	93.3
4月末		39,296	8.0	94.2
5月末		39,756	9.3	94.3
6月末		39,391	8.3	94.5
7月末		40,314	10.8	94.2
8月末		40,321	10.8	95.0
9月末		38,673	6.3	96.1
10月末		42,535	16.9	93.7
(期 末) 2022年11月21日		42,722	17.4	94.4

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2021年11月23日～2022年11月21日)

基準価額の推移

期間の初め36,384円の基準価額は、期間末に42,722円となり、騰落率は+17.4%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・各国で経済再開が一段と進み、サプライチェーン（供給網）の制約に一定程度の解消が見られたこと。
- ・企業業績が総じて底堅く推移したこと。
- ・期間末には米国のインフレ率にピークアウト感が見られ、米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融政策の変化に対して市場の期待感が高まったこと。
- ・主要通貨に対して円安が進行したこと。

<値下がり要因>

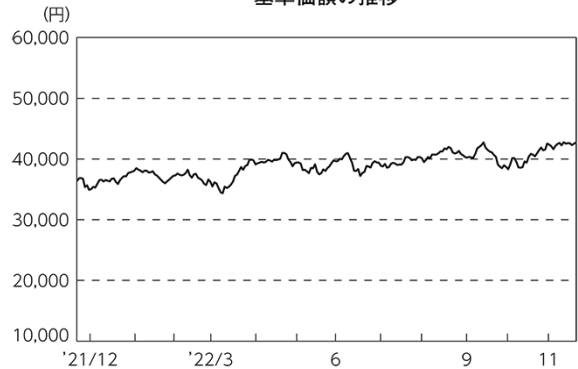
- ・ロシアのウクライナ侵攻によって地政学的リスクが高まり、資源価格が上昇したこと。
- ・世界的なインフレの進行を受けてインフレ抑制のために各国中央銀行が利上げに転じ、そのペースを早めたこと、およびそれに伴ない長期金利が上昇したこと。
- ・物価上昇による消費の減退と金利上昇の影響から、世界経済の景気後退懸念が強まったこと。
- ・中国においてゼロコロナ政策が継続され、成長回復が懸念されたこと。
- ・英国において大幅な政府債務増加を招く財政パッケージが発表され、市場の混乱に拍車をかけたこと。

(株式市況)

期間中の世界株式市場は下落しました。

期間の初めには新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大を受けた景気鈍化懸念から株式市場は軟調に推移しました。2022年に入ると、東欧における地政学的緊張が高まり、2月にはロシアのウクライナ侵攻を受けて欧米諸国との経済制裁の応酬へと発展したことを嫌気し、株式市場は下落しました。3月にはロシアとウクライナとの間の停戦協議に対する期待が一時高まったことなどから株式市場は反発したものの、インフレの高止まりを受けてFRBが利上げを実施し、緩和的な金融政策環境の転換点となりました。4月には米国の金融引き締めが加速するとの見方が強まったことや、中国における新型コロナウイルスの感染拡大対策としての都市封鎖（ロックダウン）を受けて投資家心理が悪化し、株式市場は下落しました。5月にはFRBが利上げ幅を0.5%に引き上げ、タカ派（金融引き締めの政策を支持）的姿勢を強めるなかで株式市場は不安定な動きとなりました。6月には米国のインフレが加速するなかでFRBは利上げ幅を0.75%へと引き上げ、長期金利が大幅に上昇したことで、経済成長見通しへの懸念が高まり、株式市場は大きく下落しました。7月

基準価額の推移

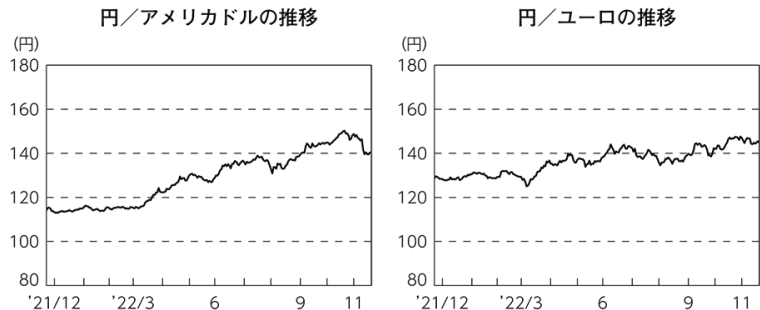


期 首	期中高値	期中安値	期 末
2021/11/22	2022/11/11	2022/03/09	2022/11/21
36,384円	42,756円	34,377円	42,722円

にはFRBのパウエル議長が金融政策決定は経済指標次第であると強調したことなどを背景に、景気への配慮から中央銀行が金融引き締めペースを調整するとの期待感から株式市場は反発しました。8月には公表された米国の消費者物価指数（CPI）の伸びが鈍化し、インフレ圧力の緩和観測から上昇する局面があったものの、FRBのパウエル議長がジャクソンホールでの中央銀行年次フォーラムの場でインフレ退治に注力する姿勢を示すと、景気鈍化懸念から株式市場は下落に転じました。9月には欧州中央銀行（ECB）が政策金利を前例のない0.75%の幅で引き上げるなど、中央銀行の一段のタカ派へのシフトが投資家心理の重しとなるなか、英国で大幅な債務増加を招く政府の新財政パッケージが公表されたことを受けて通貨市場や債券市場が混乱し、世界株式市場も大きく下落する展開となりました。10月に反発した株式市場は、11月に入ると米国CPIの上昇率鈍化を受けて、中央銀行による金融引き締めペースが鈍化するとの見方が強まり、期間末にかけて上昇基調を維持しました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



ポートフォリオ

国別では配当が魅力的でキャッシュフローの安定した銘柄が多くあると考えている米国（米国上場の他国株式を除く）の組入比率を約6割とし、また欧州（含む英国）は約2～3割としました。欧州地域は、配当利回り面での魅力度の高い銘柄を中心に保有しました。セクター別では、保険や銀行、運輸セクターの組入比率を高めにしました。これらのセクターは、企業の財務状況が健全で、堅調なキャッシュフローに支えられ、配当の成長が見込めるものと判断しました。

メディア、製薬/医療機器、小売などのセクターにおける銘柄選択が、パフォーマンスにプラスに寄与しました。一方、エネルギー、ヘルスサービス、運輸などのセクターにおける銘柄選択は、パフォーマンスにマイナスの影響となりました。

○今後の運用方針

引き続き、配当とキャッシュフローが安定的かつ魅力的な企業への投資に注力していく方針です。原則としてファンダメンタル・リサーチにより、長期的に収益力およびキャッシュフローを生み出す力があるとみられる企業の発掘に努め、企業の本源的価値と市場価格を比較することで、優れたキャッシュフローを生み出す力を持ち、配当が安定的または成長しているにもかかわらず、株価が割安に放置されている銘柄を見極めていく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月23日～2022年11月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	12 (12) (0)	0.031 (0.030) (0.000)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	14 (14) (0)	0.035 (0.035) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	45 (43) (2)	0.116 (0.110) (0.006)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	71	0.182	
期中の平均基準価額は、38,934円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月23日～2022年11月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 3,448 (426)	千アメリカドル 22,034 (741)	百株 2,365 (213)	千アメリカドル 23,654 (741)
	カナダ	111	千カナダドル 1,080	177	千カナダドル 1,380
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	260 (-)	820 (△ 26)	195	1,849
	イタリア	183	243	183	271
	フランス	396	1,381	535	1,841
	オランダ	234	353	5	8
	スペイン	215 (1,287)	214 (17)	647 (652)	23 (17)
	ベルギー	101	558	10	53
	イギリス	379 (34)	千イギリスポンド 1,898 (-)	447	千イギリスポンド 1,346
	スイス	4 (-)	千スイスフラン 616 (△ 1)	27	千スイスフラン 905
	スウェーデン	284	千スウェーデンクローナ 4,162	190	千スウェーデンクローナ 2,637
	デンマーク	22	千デンマーククローネ 2,175	120	千デンマーククローネ 9,696
	オーストラリア	114	千オーストラリアドル 1,083	1	千オーストラリアドル 13
	香港	-	千香港ドル -	76	千香港ドル 3,172
シンガポール	1,047	千シンガポールドル 1,096	29	千シンガポールドル 93	

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		千アメリカドル		千アメリカドル
	PROLOGIS INC	4,077	475	2,839	430
	AMERICAN TOWER CORP	2,064	549	2,064	561
	EQUINIX INC	559	420	293	200
小計		6,700	1,445	5,196	1,193

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2021年11月23日～2022年11月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	8,430,243千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,266,500千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.34

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月23日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年11月23日～2022年11月21日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2022年11月21日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千アメリカドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株			
ABBVIE INC	102	82	1,281	179,853	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANK OF AMERICA CORP	—	264	984	138,240	銀行
BAKER HUGHES CO	—	189	553	77,644	エネルギー
TRUIST FINANCIAL CORP	143	106	487	68,439	銀行
BEST BUY CO INC	—	71	514	72,226	小売
BLACKROCK INC	3	11	825	115,911	各種金融
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	163	188	1,458	204,774	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CENTERPOINT ENERGY INC	268	137	407	57,157	公益事業
CHEVRON CORP	78	55	1,008	141,547	エネルギー
CIGNA CORP	7	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CONOCOPHILLIPS	41	—	—	—	エネルギー
COCA-COLA CO/THE	290	129	788	110,728	食品・飲料・タバコ
DARDEN RESTAURANTS INC	—	25	375	52,746	消費者サービス
DEERE & CO	—	9	403	56,633	資本財
EASTMAN CHEMICAL COMPANY	45	44	374	52,610	素材
EATON CORP PLC	52	59	987	138,663	資本財
NEXTERA ENERGY INC	125	88	736	103,338	公益事業
HONDA MOTOR CO LTD-SPONS ADR	96	92	219	30,850	自動車・自動車部品
TRANE TECHNOLOGIES PLC	49	43	773	108,521	資本財
JOHNSON & JOHNSON	30	70	1,242	174,381	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KINDER MORGAN INC	—	175	322	45,296	エネルギー
LOWE'S COS INC	14	—	—	—	小売
MASTERCARD INC	30	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MCDONALD'S CORP	58	31	855	120,098	消費者サービス
S&P GLOBAL INC	—	15	532	74,712	各種金融
MERCK & CO. INC.	82	81	850	119,378	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	76	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NIKE INC -CL B	—	42	451	63,418	耐久消費財・アパレル
NORFOLK SOUTHERN CORP	24	—	—	—	運輸
PEPSICO INC	50	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	36	44	423	59,460	食品・飲料・タバコ
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	—	20	517	72,583	エネルギー
PROCTER & GAMBLE CO	100	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
PROGRESSIVE CORP	75	—	—	—	保険
STATE STREET CORP	97	—	—	—	各種金融
TARGET CORP	—	45	748	105,118	小売
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	58	47	394	55,312	半導体・半導体製造装置
THE WALT DISNEY CO.	32	—	—	—	メディア・娯楽
TJX COMPANIES INC	—	81	637	89,453	小売
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	—	13	237	33,284	運輸
UNION PACIFIC CORP	—	38	804	112,878	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC	15	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
US BANCORP	—	146	634	89,109	銀行
VERIZON COMMUNICATIONS INC	—	123	476	66,889	電気通信サービス
WELLS FARGO & CO	158	—	—	—	銀行
YUM! BRANDS INC	38	—	—	—	消費者サービス

銘柄	株数	期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ANALOG DEVICES INC	68	32	532	74,762	半導体・半導体製造装置	
APPLE INC	75	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CME GROUP INC	57	58	1,005	141,108	各種金融	
COMCAST CORP-CLASS A	213	129	446	62,728	メディア・娯楽	
FANUC CORP-UNSP ADR	—	504	736	103,444	資本財	
INTUIT INC	—	11	430	60,495	ソフトウェア・サービス	
MICROSOFT CORP	92	89	2,165	303,906	ソフトウェア・サービス	
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	39	677	95,158	半導体・半導体製造装置	
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	83	71	390	54,856	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TEXAS INSTRUMENTS INC	68	61	1,080	151,709	半導体・半導体製造装置	
TOKYO ELECTRON LTD-UNSP ADR	—	94	755	106,038	半導体・半導体製造装置	
WARNER MUSIC GROUP CORP-CL A	—	108	296	41,658	メディア・娯楽	
SAMSUNG ELECTR REG S-GDR	2	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BRIDGESTONE CORP-UNSPONS ADR	—	191	359	50,491	自動車・自動車部品	
SHIN-ETSU CHEM-UNSPON ADR	—	218	669	93,950	素材	
TOKIO MARINE HOLDINGS-ADR	103	322	606	85,128	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,217 40	4,513 46	31,466 —	4,416,706 <61.6%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN NATL RAILWAY CO	47	72	1,198	125,668	運輸	
TORONTO-DOMINION BANK	137	117	1,051	110,189	銀行	
TC ENERGY CORP	177	106	683	71,673	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	362 3	296 3	2,933 —	307,530 <4.3%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
ADIDAS AG	24	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
ALLIANZ SE-REG	28	35	720	104,314	保険	
DEUTSCHE BOERSE AG	38	—	—	—	各種金融	
DEUTSCHE POST AG-REG	135	114	443	64,271	運輸	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	225	381	737	106,780	電気通信サービス	
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	29	34	1,014	146,913	保険	
VOLKSWAGEN AG-PPD	18	—	—	—	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	501 7	566 4	2,916 —	422,278 <5.9%>	
(ユーロ…フランス)						
CREDIT AGRICOLE SA	271	—	—	—	銀行	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	5	7	511	74,009	耐久消費財・アパレル	
MICHELIN (CGDE)	—	180	473	68,600	自動車・自動車部品	
SAFRAN SA	37	—	—	—	資本財	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	29	—	—	—	資本財	
VINCI SA	78	96	921	133,479	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	422 5	284 3	1,906 —	276,090 <3.9%>	
(ユーロ…オランダ)						
STELLANTIS NV	140	369	532	77,074	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	140 1	369 1	532 —	77,074 <1.1%>	
(ユーロ…スペイン)						
IBERDROLA SA	461	664	703	101,914	公益事業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	461 1	664 1	703 —	101,914 <1.4%>	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(ユーロ圏)	百株	百株	千ユーロ	千円	
KBC GROEP NV	—	90	474	68,659	銀行
小計	株数・金額	—	90	474	68,659
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.0%>
ユーロ計	株数・金額	1,525	1,974	6,532	946,017
	銘柄数<比率>	14	10	—	<13.2%>
(イギリス)			千イギリスポンド		
ASTRAZENECA PLC	—	68	746	124,376	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BHP GROUP PLC	190	—	—	—	素材
DIAGEO PLC	—	164	604	100,719	食品・飲料・タバコ
PERSIMMON PLC	144	166	216	36,070	耐久消費財・アパレル
RELX PLC	299	250	572	95,396	商業・専門サービス
RIO TINTO PLC	49	—	—	—	素材
小計	株数・金額	683	650	2,140	356,562
	銘柄数<比率>	4	4	—	<5.0%>
(スイス)			千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	26	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SGS SA-REG	—	2	486	71,511	商業・専門サービス
ZURICH INSURANCE GROUP AG	10	12	539	79,416	保険
小計	株数・金額	37	14	1,026	150,928
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.1%>
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ		
NORDEA BANK ABP	539	551	5,972	78,714	銀行
VOLVO AB-B SHS-B	386	469	9,019	118,874	資本財
小計	株数・金額	926	1,020	14,991	197,588
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.8%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
CARLSBERG AS-B	44	35	3,255	63,385	食品・飲料・タバコ
NOVO NORDISK A/S-B	89	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	133	35	3,255	63,385
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.9%>
(オーストラリア)			千オーストラリアドル		
RIO TINTO LTD	—	112	1,199	112,049	素材
小計	株数・金額	—	112	1,199	112,049
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.6%>
(香港)			千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	76	—	—	—	各種金融
小計	株数・金額	76	—	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
(シンガポール)			千シンガポールドル		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	285	344	1,222	124,788	銀行
SINGAPORE EXCHANGE LTD	—	959	900	91,914	各種金融
小計	株数・金額	285	1,303	2,123	216,702
	銘柄数<比率>	1	2	—	<3.0%>
合計	株数・金額	7,247	9,921	—	6,767,471
	銘柄数<比率>	69	71	—	<94.4%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末				
		口数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円	%	
PROLOGIS INC	7,282	8,520	976	136,998	1.9	
EQUINIX INC	810	1,076	696	97,776	1.4	
合 計	口数・金額	8,092	9,596	1,672	234,775	
	銘柄数<比率>	2	2	-	<3.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2022年11月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 6,767,471	% 93.4
投資証券	234,775	3.2
コール・ローン等、その他	246,484	3.4
投資信託財産総額	7,248,730	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産 (7,159,404千円) の投資信託財産総額 (7,248,730千円) に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=140.36円、1カナダドル=104.82円、1ユーロ=144.81円、1イギリスポンド=166.59円、1スイスフラン=147.10円、1スウェーデンクローナ=13.18円、1ノルウェークローネ=13.74円、1デンマーククローネ=19.47円、1チェココルナ=5.9444円、1オーストラリアドル=93.41円、1ニュージーランドドル=86.21円、1香港ドル=17.95円、1シンガポールドル=102.07円、1南アフリカランド=8.12円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月21日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	7,266,911,745	
コール・ローン等	123,533,940	
株式(評価額)	6,767,471,558	
投資証券(評価額)	234,775,169	
未収入金	134,531,775	
未収配当金	6,599,303	
(B) 負債	97,492,278	
未払金	97,492,260	
未払利息	18	
(C) 純資産総額(A-B)	7,169,419,467	
元本	1,678,172,913	
次期繰越損益金	5,491,246,554	
(D) 受益権総口数	1,678,172,913口	
1万口当たり基準価額(C/D)	42,722円	

(注) 当ファンドの期首元本額は1,754,809,564円、期中追加設定元本額は62,106,470円、期中一部解約元本額は138,743,121円です。

(注) 2022年11月21日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・グローバル高配当株式ファンド(毎月分配型) 1,678,172,913円

(注) 1口当たり純資産額は4.2722円です。

○損益の状況 (2021年11月23日～2022年11月21日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	195,218,077	
受取配当金	193,787,431	
受取利息	702,383	
その他収益金	730,006	
支払利息	△ 1,743	
(B) 有価証券売買損益	892,607,297	
売買益	1,820,506,876	
売買損	△ 927,899,579	
(C) 保管費用等	△ 8,307,468	
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,079,517,906	
(E) 前期繰越損益金	4,629,907,691	
(F) 追加信託差損益金	184,131,052	
(G) 解約差損益金	△ 402,310,095	
(H) 計(D+E+F+G)	5,491,246,554	
次期繰越損益金(H)	5,491,246,554	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2021年11月23日から2022年11月21日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。